

長野県長和町の楮和紙を使った

白無垢髪飾り



長和
かんざし
なが なご
— 未長く、和やかに —

姫街道

-Himekaido-

中山道は、姫宮の奥入れの通行が多かったことから「姫街道」と呼ばれ親しまれてきました。

そんな、期待と不安を背負った一人の女の子が花嫁になる道を、
蕎麦の花々が祝福する長和町のまっさらな楮和紙を使ったかんざしができました。



蕎麦の花

-Soba no hana-

蕎麦の花の花言葉は、
「幸福」「喜びも悲しみも」「あなたを救う」
大きな希望と少しの不安を抱える花嫁さんの
髪飾りとして、また、お守りとして
寄り添うモチーフです。

Misato Ichikawa